

令和元年度 事務事業評価(議会)  
(平成30年度決算)

分科会評価結果

分科会名	文教分科会				整理番号	文教-3		
事務事業名	まちかど歴史再発見事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	2	継続	③	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、より多くの市民に、大友氏の歴史をはじめ、地域の伝統文化・文化財等を紹介するとともに、歴史資料館の利用者数の増加を図ることを目的としている。

平成25年度以降、市民や学生等を対象に、大友宗麟公や市内の文化財を紹介したパネル展示や歴史資料館で所蔵している資料等を市内の全中学校や支所へ巡回展示したほか、大分トリニータホームタウンDAYや宗麟公まつり等、市民が多く集まるイベントにおいて展示を行うなど、約72,000人の市民が観覧し、一定の役割を果たしてきたと思われるが、本事業は歴史資料館の利用者の増加に結びついていないと考えられる。

今後は、歴史資料館収蔵品のデジタルアーカイブ化等新たな取り組みにより、本市の文化財の周知及び歴史資料館の利用者数の増加を図るべきであるとの判断から、終期設定し終了とした。